

EA981CZ-1.5~10 (マルチスリング)

- 玉掛け作業の合理化に
- 傷のつきやすいものの吊り上げに
- 色 赤色
- 芯糸 ポリエステル
- 使用荷重 5t
- アイ長さ 400mm
- アイ厚み 20mm
- アイ幅 60mm
- 本体厚み 20mm
- 本体幅 100mm
- 接合部厚み 30mm
- 接合部幅 90mm

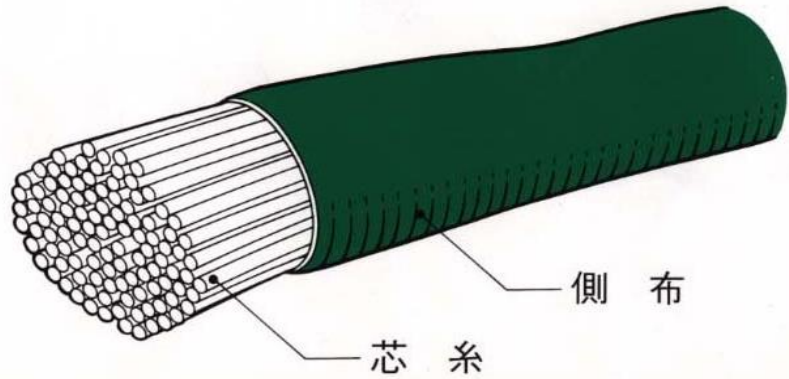
特長

アイつけねの硬い部分が
邪魔にならず何かと便利

軽くて柔らかく作業性抜群

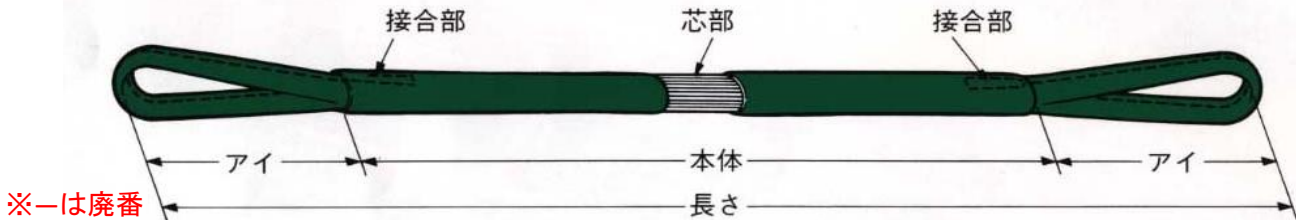
強くて耐久力があり経済的

キズつきやすい
吊り荷に最適



標準品の形状

E形(両端アイ形) 呼び:FE形



品番	全長	重量
EA981CZ-1.5	1.5m	1800g
EA981CZ-2	2m	2400g
EA981CZ-2.5	2.5m	3000g
EA981CZ-3	3m	3600g
EA981CZ-4	4m	4800g
EA981CZ-5	5m	6000g
EA981CZ-6.5	6.5m	7800g
EA981CZ-7	7m	8400g
EA981CZ-7.5	7.5m	9000g
EA981CZ-8	8m	9600g
EA981CZ-8.5	8.5m	10200g
EA981CZ-9	9m	10800g
EA981CZ-10	10m	12000g

形式	E形(両端アイ形)				
	吊り方	ストレート吊り	バスケット吊り		
			2点吊り	4点吊り	
基 本 使用荷重 (t)					
5 (赤)	5	4	10	20	

使用上の注意

芯 (白) がみえたら使用ストップ!!

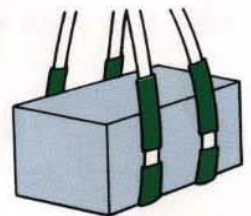


外側の布が擦過や引っ掛けなどによって破損し、内部の芯糸(白)が見えてきたら使用を中止してください。また部分的な硬化や太さの不均一が感じられたら危険な状態です。

酸 洗いなどには使えません

酸類には非常に弱いので酸洗いなどには絶対使用しないでください。酸洗いなどには耐薬品専用の **マルチスリング** をお使いください。

角 張ったものは「当てもの」なしで吊れません



熱 いものは吊れません

高温に弱いので必ず100℃以下の条件でお使いください。高温の場合は耐熱用 **マルチスリング** をお使いください。



取扱い全般について

危険

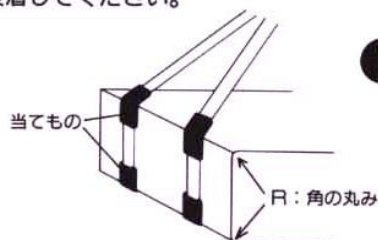
- 玉掛け作業以外に使用しないでください。
- 取扱説明書の内容を熟知していない人は使用しないでください。
- つり荷の下や、つり荷の動く範囲に立ち入らないでください。
また、人の頭上を越えて荷を運搬しないでください。
- 点検の結果、廃棄すべき損傷したスリングは使用しないでください。
- 玉掛け作業は、労働安全衛生法に定められた有資格者（玉掛け技能修了者）が行ってください。
- 作業開始前の日常点検および定期点検を必ず実施してください。（クレーン等安全規則第218条、220条）



使用上の注意事項

危険

- スリングは使用荷重（別表参照）を超えないように形式・吊り方及び容量を選定して使用してください。
 - 角ばった荷を吊る時には、必ず当てもの（補強筒）を角に当たるように装着してください。
なお、横滑りしないようにバランスよく吊ってください。
- $R \geq 12$ 補強筒不要。
 $12 > R \geq 5$ 補強筒 B、BMT（厚2mm）を使用。
 $5 > R \geq 1$ 補強筒 S、SMT（厚4mm）を使用。
 $1 > R$ 補強筒 S、SMT（厚4mm）を使用し
なお、使用荷重を50%とする。



- スリングは、吊り荷の温度を100℃以下のものに使用してください。
100℃を超え200℃以下の場合は耐熱用マルチスリングをご使用ください。
- 目通しつり（チョークつり）をする場合は、深しぼりをしてください。
- 2本以上のスリングで荷を吊る場合は、スリング長さを確認して荷をバランスよく吊ってください。
- 酸、アルカリなどの化学薬品類に侵されて強度が低下しますので使用厳禁です。
化学薬品用には、シライ ケミカルスリング をご使用ください。
- 荷の下からスリングをクレーンで引き抜かないでください。
荷が崩れたり、スリングが損傷するおそれがあります。
- 金具付きのものを高所から落下させないでください。
- スリングを結び又は引っ掛けた状態で使用しないでください。
- エッジ状のもので加圧した状態で放置しないでください。
- 点検の結果、廃棄することになったスリングや金具は、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用しないでください。



注意

- スリングを持ち運ぶ際に地面や床の上を引きずると摩耗して損傷するおそれがあります。
- 荷をついたまま玉掛け作業場を離れたり、長時間放置しないでください。
- スリングは、熱、日光、薬品などの影響を受けない場所に保管してください。
- 水、油などにぬれると滑りやすくなるのでご注意ください。
- 他のつり具又は補助具と組み合わせて使用するときは、連結部分でスリングが損傷しないように注意してください。
- その他特殊な条件で使用される際には、当社にご相談ください。

